

**Kudan、CSPI-EXPO 2026に出展
XGRIDS新製品「Lixel K2」をはじめとする最新3Dスキャンニングソリューションを展示**

Kudan株式会社(本社:東京都、CEO:項 大雨、以下「Kudan」)は、2026年6月17日(水)から20日(土)まで幕張メッセで開催される「第8回 国際 建設・測量展(CSPI-EXPO 2026)」に出展いたします。

本展示では、XGRIDSの新製品「[Lixel K2](#)」をはじめとする最新の3Dスキャンニングソリューションと、3DGS(3D Gaussian Splatting)及び空間知覚技術を活用した空間データ運用プラットフォーム「[Kudan PRISM](#)」を展示します。空間データの取得から3DGSデータ化、工事進捗管理、設備管理、点検・保守などの業務活用まで、建設・測量現場のデジタル化を支援する一連のワークフローをご紹介します。

建設・測量業界では、人手不足やインフラ老朽化への対応、生産性向上への要求を背景に、現場のデジタル化が急速に進んでいます。一方で、取得・生成した空間データを、工事進捗の確認・管理、現場状況の記録、関係者間での情報共有、インフラの維持管理、設備管理、点検・保守などの具体的な業務価値へ、いかに効果的につなげるかが新たな課題となっています。

XGRIDSの新製品「Lixel K2」は、約1.2kgの軽量・コンパクトな筐体に360度LiDAR、複数のカメラ、RTK測位機能を搭載したハンドヘルド3Dスキャナーです。1cm級の相対精度で高密度な空間データを効率的に取得でき、計測中にはカラー点群をリアルタイムで確認できます。また、1回のスキャンで取得したデータから、計測・設計に活用できる点群、3Dメッシュ、フォトリアルな3DGSなど、用途に応じた複数の3Dデータを生成できます。これにより、現況測量や工事記録、進捗確認、設備点検など、建設・測量現場の幅広い業務において、現場状況を直感的かつ詳細に把握することが可能になります。

Kudan PRISMは、こうして取得・生成された点群やフォトリアルな3DGS空間を高精細かつ軽快に表示・閲覧できるだけでなく、空間知覚技術やAIを活用し、工事進捗の確認・比較、現場記録、設備・資産情報の抽出・登録、点検・保守情報の管理、関係者間での情報共有など、空間データを実際の業務プロセスへとつなげます。

これにより、スキャンデータを一時的な計測結果や記録として保管するだけでなく、継続的に更新・活用できるデジタルツインへと発展させることが可能になります。空間データを業務上の意思決定や現場運用に活用することで、業務効率の向上、迅速な情報共有、判断の高度化に加え、データ資産そのものの高付加価値化を支援します。

会場では、3DGSを活用した設備管理や点検・保守のユースケースに加え、MMS(Mobile Mapping System)をはじめとする各種空間計測データとの統合活用、シミュレーション環境への展開など、空間データ運用を高度化する可能性についてご紹介します。また、将来的なロボティクス分野への応用を見据えた空間データ活用の方向性についてもご覧いただけます。

建設・測量分野をはじめ、インフラ維持管理、設備管理、プラント運営など、幅広い分野における空間データの業務活用にご関心をお持ちの皆様のご来場をお待ちしております。

イベント概要

第8回 国際 建設・測量展 (CSPI-EXPO 2026)

- 会期: 2026年6月17日(水)～20日(土)
- 時間: 10:00～17:00(最終日のみ16:00終了)
- 会場: 幕張メッセ
- 小間番号: 04-10(屋内展示エリア)
- 主催: 国際 建設・測量展 (CSPI-EXPO) 実行委員会

主な展示内容

- 新製品「Lixel K2」
<https://www.xgrids.com/jp/lixelk2>
- XGRIDS全モデルラインアップ
<https://www.kudan.io/jp/xgrids>
- 3DGSおよび空間知覚技術を活用した空間データ運用プラットフォーム「Kudan PRISM」
<https://www.kudan.io/jp/digital-twin>
- 3DGSを活用した工事進捗管理、設備管理、点検・保守のユースケース
- MMSをはじめとする各種空間計測データとの統合活用
- シミュレーションおよびロボティクス分野への展開

ご来場について

建設・測量、インフラ・設備管理分野における空間データ活用にご関心をお持ちの皆様のご来場をお待ちしております。

ご来場には事前登録が必要です。以下の公式サイトよりお申し込みください。

来場登録: <https://cspi-expo.com/>

公式サイト: <https://cspi-expo.com/>

【Kudan株式会社について】

Kudanは、フィジカルAIの発展を支える空間知覚技術＝「機械の眼」を提供し、次世代デジタルツインとロボットの中核を担います。Kudanの空間知覚技術が現実空間を知覚し、デジタルツインを生成し、それをAIが理解することで、現場管理のDXと生産性向上に貢献します。また、ロボットが空間をデジタルに知覚し、複雑環境での自律行動を行うための基盤技術も提供しています。

詳細な情報は、Kudanのウェブサイト(<https://www.kudan.io/jp/>)をご参照ください。

■会社概要

会社名: Kudan株式会社

証券コード: 4425(東証グロース)

代表者: 代表取締役CEO 項 大雨

■お問い合わせ先は[こちら](#)